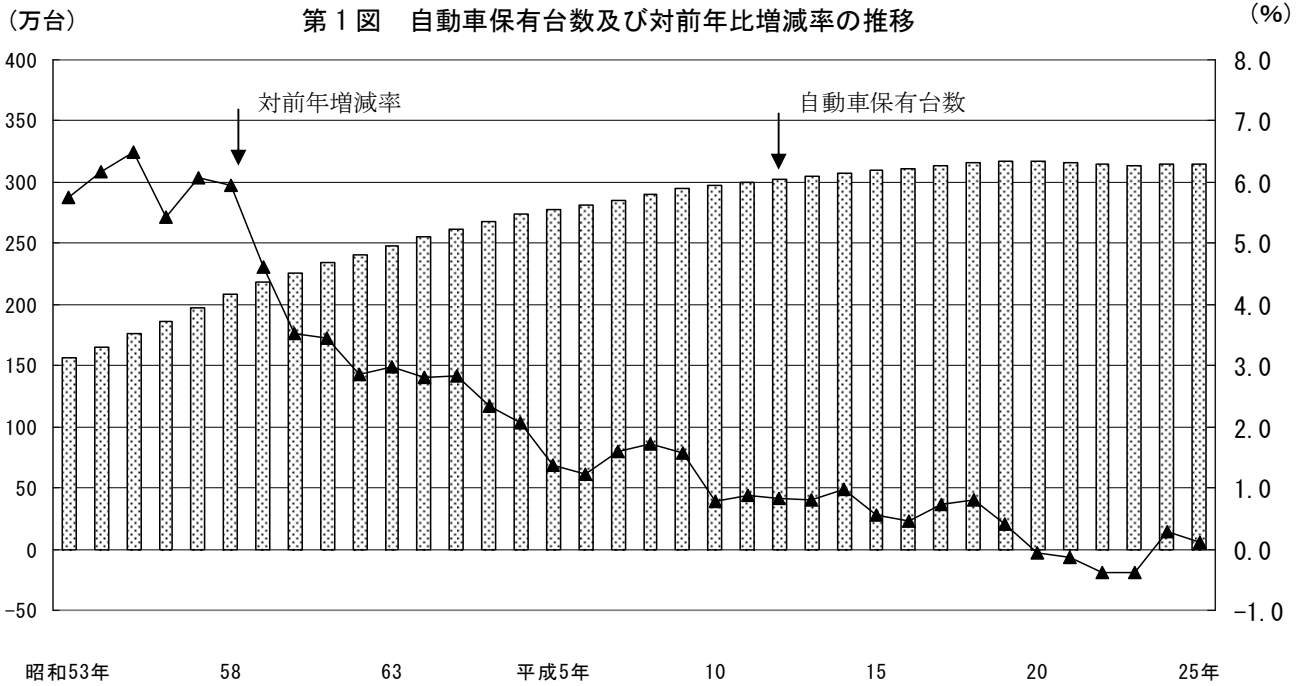


平成 25 年静岡県 の自動車保有台数調査結果の概要

1 自動車保有台数

(1) 自動車保有台数は 2 年連続で前年に比べ増加

平成 25 年 4 月 1 日現在の県内の自動車保有台数は、3,151,193 台で、前年同月 3,147,415 台と比べ 3,778 台(0.1%)増加した。平成 24 年に引き続き 2 年連続の増加となった。

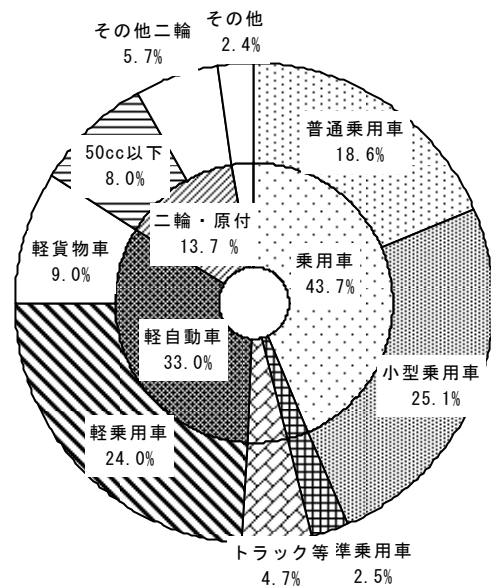


2 車種別自動車保有台数

(1) 全体の 43.7% が乗用車

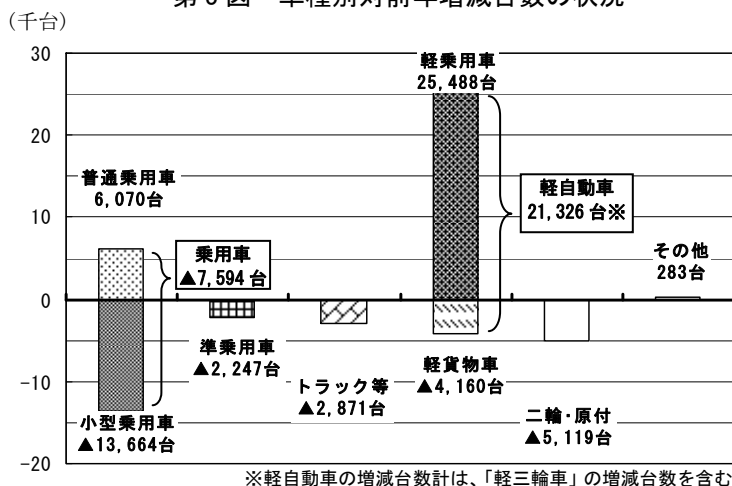
車種別構成比の内訳をみると、乗用車が 43.7% (普通乗用車 18.6%、小型乗用車 25.1%) を占め、次いで軽自動車 33.0% (軽乗用車 24.0%、軽貨物車 9.0%)、二輪・原付 13.7% (50cc 以下 8.0%、その他二輪 5.7%)、トラック等 4.7%、準乗用車 (貨客兼用小型自動車等) 2.5% などとなっている。

第 2 図 車種別構成比



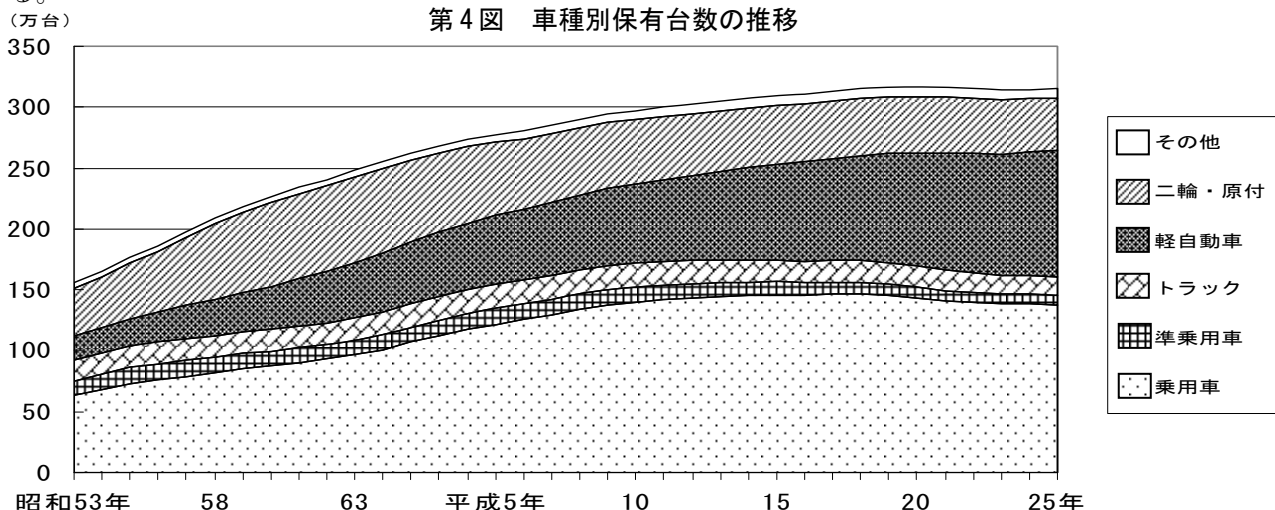
第3図 車種別対前年増減台数の状況

(2) 乗用車は減少、軽自動車は増加
 車種別に前年と比較すると、「普通乗用車」の増加(6,070台)が「小型乗用車」の減少(▲13,664台)を下回ったことから乗用車は7,594台の減少となり、軽自動車は21,326台の増加となっている。



(3) 長期的に軽自動車が増加傾向
 車種別の推移を長期的にみると、軽自動車は、昭和53年から36年連続で増加しており、平成25年の保有台数は、1,040,508台となった。また、平成24年に6年ぶりの増加となった乗用車は、平成25年は再び減少となっている。

第4図 車種別保有台数の推移

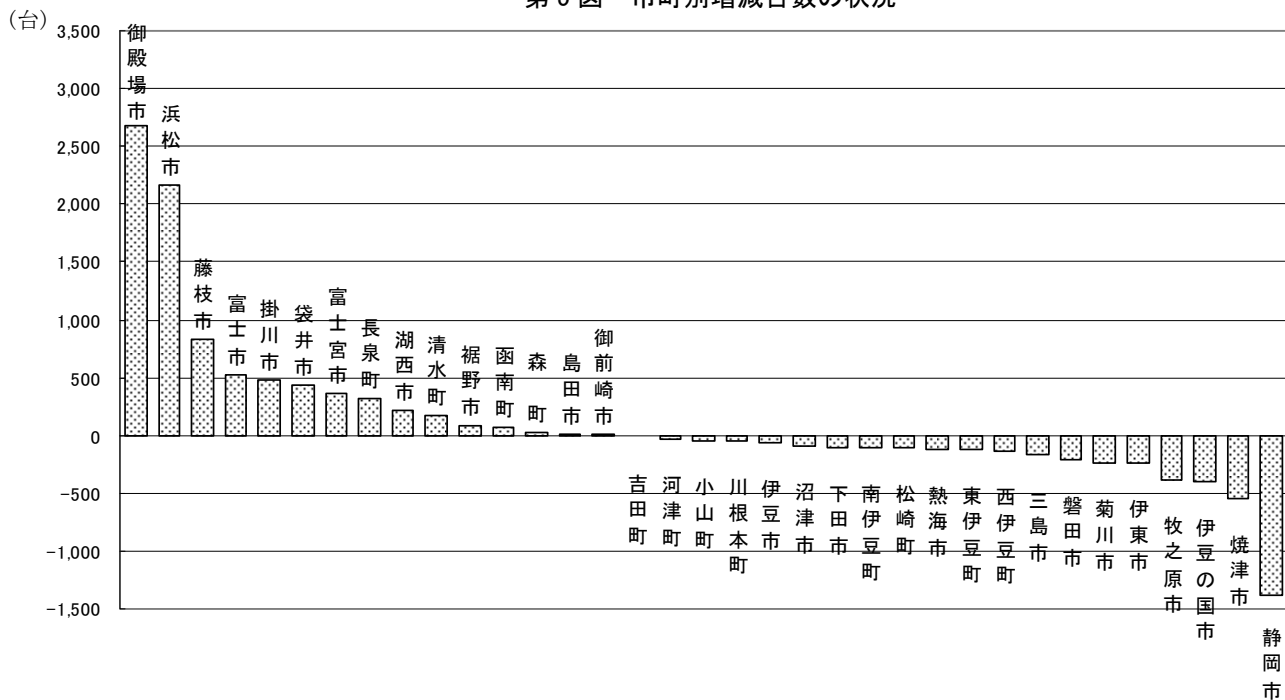


3 市町別自動車保有台数

(1) 15市町が前年より増加、20市町が前年より減少

市町別の自動車保有台数をみると、15市町が前年より増加し、20市町が前年より減少した。自動車保有台数が増加した市町は、御殿場市2,681台(対前年比3.9%)、浜松市2,163台(同0.3%)、藤枝市835台(同0.7%)など、減少した市町は、静岡市▲1,379台(同▲0.2%)、焼津市▲552台(同▲0.5%)などである。

第5図 市町別増減台数の状況



4 自家用乗用車の状況

(1) 自家用乗用車は前年に比べ0.9%の増加

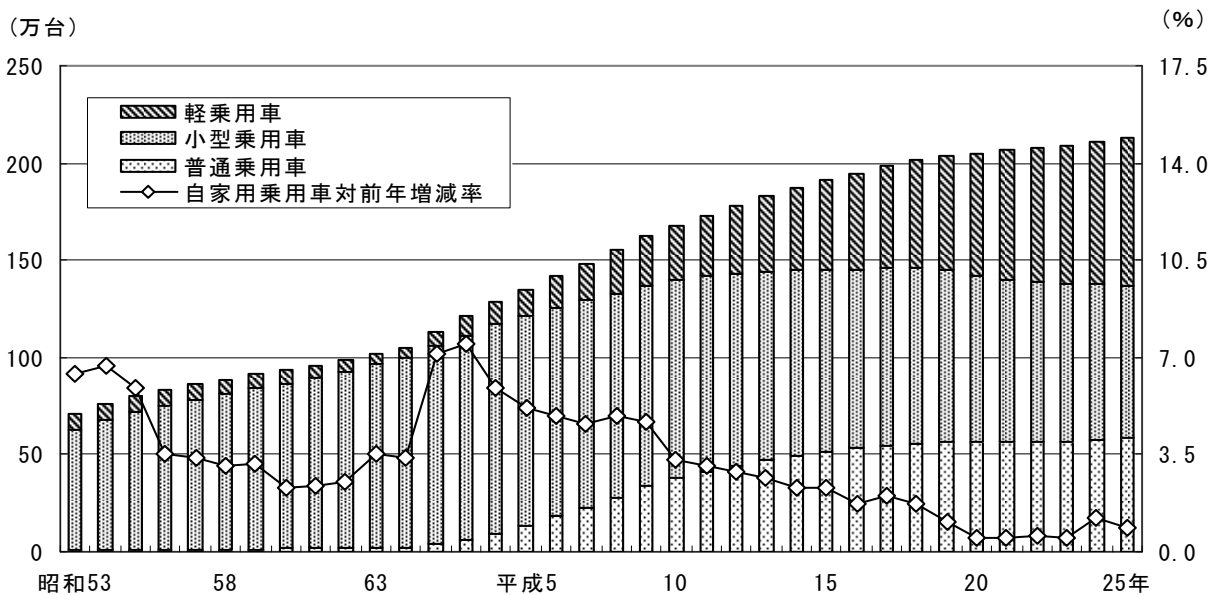
自動車保有台数のうち、自家用乗用車(普通乗用車、小型乗用車のうち自家用のもの、及び軽乗用車)は2,127,621台で、自動車全体の67.5%を占めている。

これを前年2,109,642台と比べると17,979台(0.9%)の増加となっている。

(2) 自家用の軽乗用車は、24年連続の増加

自家用乗用車の内訳を長期的にみると、軽乗用車は平成2年から一貫して増加し、小型乗用車は平成5年をピークに減少を続けている。なお、普通乗用車は、平成21年に調査開始以降初めて減少したが、平成22年以降再び増加傾向を示している。

第6図 自家用乗用車の車種別保有台数の推移



(3) 自家用乗用車1台あたり人口は減少、1世帯あたりの自家用車保有台数は横ばい

自家用乗用車1台あたりの人口は1.75人で、前年に比べ0.02人減少した。

また、自家用乗用車の1世帯あたり保有台数は1.50台で、前年に比べ横ばいだった。

第7図 自家用乗用車の1台あたり人口及び世帯あたり保有台数の推移

